

孫自慢

25期 にしむら きみえ
西村 喜美江

私には孫が4人隣家に住んでいます。この孫4人は亡き一人息子が私達に残してくれた宝物です。2007年、息子は30歳の若さ、急性白血病で1年半の闘病生活を越えることなく、下は1歳8ヶ月の男子双子、長女6歳5ヶ月、次女3歳6ヶ月の4人と27歳の若い妻を残して逝きました。

兵庫医大に入院していたので、お嫁さんは毎日車で通っていました。その間、私が4人の孫の面倒を見ていました。3ヶ月の双子と5歳、2歳の4人です。息子の心配は心の底に置きながら孫の為、お嫁さんの為、必死で孫育てしました。その間も、たくさんの友人が助けてくれました。息子でありながら息子でないと思ひ知り、悲しさ、悔しさが重くのしかかり悩み抜きました。

これが私の人生なのかと……。代われるのであればかわってやりたい。それだけが重く心を責めていました。苦渋だらけの毎日でしたが、孫4人の笑顔が唯一の私の心の支えでした。

あれから、11年が過ぎました。孫達も思いやりのある心の優しい子に育ちました。

やっと、息子の事を色々と思ひ出す事が出来るようになりました。祭り好きで、性格も明るかった～。

一生涯、悲しさは同じですが、精一杯頑張って息子の分まで生きて行こうと思っています。

孫の屋台「乗り子」に感激しました

播州姫路は秋祭りが有名で多くの神社で毎年10月に開催されています。私の住む地域の魚吹八幡神社は、ちょうちんわり・豪華な「屋台」が18台で練り合わせ・檀尻が4台で演芸等を披露・獅子檀尻が1台披露します。2016年10月、住んでいる宮田地区の屋台に5年生の双子の孫が「乗り子」になりました。10月1日から毎日太鼓の練習をして10月21、22日の本番を迎えました。

乗り子は土を踏んではいけないので家から若い衆に肩車をして頂き、屋台に乗ります。宮出しが孫の晴れ姿です。「乗り子」の4人が力を合わせて太鼓を叩きます。朝早くから夜遅くまでの2日間の出立ちです。豪華な屋台には4人の乗り子が乗り込んで太鼓を叩きながら掛け声を鼻き手(担ぎ手)と掛け合います。

屋台と共に乗り子の衣装も龍や虎などの神獣を染めた豪華なものです。2日間楽しく無事にお祭りが終り、乗り子の孫が「天国のお父さんも感謝していると思います」と村の人達に挨拶しました。涙が止まりませんでした。知人も泣いてくれていました。

祭りが大好きだった亡き息子や亡き主人の思いを果たせた気がしました。

孫達は太鼓の稽古で大変でしたが、私も乗り子衣装を応援してやるのに財布と相談しながら大変でした。でも、孫の晴れ姿を見ると感激し、喜びと元気をもらった今年の秋祭りでした。

たくましく育っている姿を見て、お嫁さんにも感謝しながら、私の自慢の孫達です。

運動会応援団長

2017年5月に小学校最後の運動会で、紅白に分かれて双子の球児、虎輝の2人が応援団長になりました。2卵性双子なので体格も顔も違います。宣誓を2人で掛け合いながらしました。応援合戦の時は2人共堂々として頑張っていました。結果は白組の兄の球児が勝利しました。

ぶすっとした弟の虎輝は悔しそうでした。校長先生と教頭先生から「良いお孫さん持たれましたね」と声をかけて頂き、とても嬉しかったです。

音楽会

2017年11月に、小学校最後の音楽会がありました。虎輝が、児童代表で「おわりのことば」を言いました。堂々と、臆する事も詰まることもなく大きな声で完璧にこなしました。

私はドキドキしながら見て涙が出ました。友達夫婦も泣いていました。感無量でした。先生に「虎輝・・・完璧」と言われ喜んでいました。双子も2018年4月から中学生になります。

長女・次女

長女は、自分の希望する高校に推薦入試で合格。2018年4月からは3年生になり本格的に大学受験勉強に入ります。何とか頑張っって自分の希望の道に進んでくれると信じています。クラブは、ギター&マンドリン部で昨年からは指揮をしています。

次女は、2018年4月からは中学校3年生です。高校進学を受験生になります。クラブは、私と同じソフトボール部で2塁を守っています。

2018年の今年は大学、高校の受験前で大変です。お嫁さんも大変な1年になりそうです。

私とは言えば最近体力の衰えを痛感しています。1人暮らしなので、出来るだけ誰にも迷惑をかけたくなると言う思いが強くなっています。

1人息子が亡くなって11年、この間支えてくれた主人も亡くなって6年です。息子とは対照的に5時間であっけなく亡くなりました。以来、4人の孫と若いお嫁さんにどう接したら良いのか・・・悩みました。

母としてはとても辛い。でもお嫁さんはもっと辛い。例えようのない不安・悩み。でも孫の元気な顔を見ていると、取り敢えずは元気で居なければと自分の意志とは裏腹な毎日を過ごしていました。

その間、同期の仲間、息子の友達、友人に暖かく励まし助けて頂きました。手話サークルの仲間・地域の交通委員の仲間にも励まして頂きました。ボランティア活動もその後奮起して再開しています。

同窓会も同期会も出来るだけ参加して、思い切り話をして笑いパワーを頂いています。25期の同級生にもメールや電話で励まして頂きました。本当に良き人達に恵まれました。

振り返ると、色んな事が頭をよぎります。最近では1日1日が早く過ぎる気がしています。

良いお嫁さんに感謝ばかりです。4人の孫を愛情一杯に良い子に育ててくれました。

私も恥ずかしく無いように、迷惑かけない様に残りの人生を元気で生きていきたいと思います。



後列左から、長女 麻都梨(まつり)、お嫁さん 真梨渚(まりな)
私、次女 未来都(みこと)
前列左から、次男 虎輝(とらき)、長男 球児(きゅうじ)